

神戸の上空から望む「1千万ドルの夜景」。街のきらめきに手が届きそう



輝き増す ミナトの夜景

日本三大夜景の一つ、神戸市周辺の街明かりが、冬本番を間近に控え、輝きを増している。大気が澄み渡った上空からは、一面のイルミネーションが鮮やかに見渡せる。

神戸空港を発着する遊覧飛行を実施するヒラタ学園航空事業本部は、今年も12月のクリスマスシーズンに夜間の運航を大幅に増やした。記念日などの演出として、夫婦や恋人らの利用が多いという。

操縦士の寺前廣二さん(44)は「神戸の夜景は変化に富み、冬は色合いも豊富。光の中へ飛び込むような感動が味わえる」と話す。

ヘリコプターで巡る約7分のベイエリアコースは1人9500円(相席)。同月25日まで不定期運航。要予約。同本部 ☎078・304・5725

(小林良多)

① 日本三大夜景の一つである神戸の夜景は、どのように表されますか？次の中から、正しいものを選び、()内に○印を入れましょう。

- ア () 「ミナトの白銀の夜景」
 イ () 「イルミネーションゴールドの夜景」
 ウ () 「1千万ドルの夜景」

② 記事の中で、寺前操縦士が話しているところに線を引きましょう。

③ 記事を読んで、どんなことを思いましたか、感想を書きましょう。

名前 【 _____ 】